

料及び地方行政資料の収集に努力している。特に本年度は、秋の読書週間に契機として全国的に「郷土の図書館を充実しよう」という運動がくりひろげられた。当館においても、この運動を推進する一環として関係方面と協力のうえ、県内各市町村が刊行している印刷物を収集する運動を展開した。

この結果、12市(14市のうち)、33町(61町のうち)、26村(44村のうち)の協力によって、502冊にのぼる地方行政資料を収集することができ、市町村別冊数は別表の通りである。これらの資料はおよそ次のような種類のものである。

○市町村行政関係資料

広報、市町村だより、市町村勢要覧、条例集、市町村史(誌)

○市町村議会関係資料

議会広報、議事録、議案説明書、決議録

○市町村財政関係資料

歳入歳出予算、決算書、監査結果報告書、予算執行実績報告書

○市町村産業経済関係資料

地域開発調査資料、産業振興計画書、農業構造改善事業資料、観光パンフレット、絵はがき

○市町村教育文化関係資料

教育要覧、公民館報、青年婦人学級研究報告、青少年実態調査、文化財調査報告書、民俗・民話集

これらの資料は、現代の郷土資料であるにもかかわらず、あまり重要視されず、一定期間が経過すると廃棄処分にふされてしまう。当館ではこのような点を憂慮し、将来多くの県民の利用に供するために、今後も継続して収集につとめたいと考えている。

市町村別収集状況

市町村名	冊数	市町村名	冊数	市町村名	冊数
相原	13	西郷	3	大村	1
小鹿	5	信崎	4	吾妻	1
高島	6	大泉	3	松川	19
岡田	3	東表	2	国梁	4
野葉	2	須賀	1	保原	2
熊葉	4	沼田	5	川原	13
久内	2	栄	3	館	5
大河	4	長天	14	多喜	2
双大	1	郡山	14	方	3
河平	2	安富	4	都	1
勿常	1	久高	4	塩	4
磐内	2	平瀬	1	加納	1
来磐	15	瀬	7	猪苗代	28
城鄉	11	喜	5	北会津	12
倉野	5	湖	55	河	9
川間	7	南越葉	21	三下田	2
人和	16	大田	7	田中	6
河吹	1	常田	5	只館	7
市	28	中都	4	南伊豫	11
市	2	二本	8	南岐	4
市	3	一本	2	伊檜	8
市	6	安達	3	枝	8
市	6	和	7	村	22
市	6	河吹			

(4) 新聞・雑誌

当館で継続購入している新聞、雑誌は、新聞17種、雑誌102種で、このうち「太陽」ほか13種の雑誌は、本年度において新規購入した。おもなる新聞、雑誌は次のとおりである。

購入新聞・雑誌一覧表

※印は新規購入

○新聞

朝日新聞 河北新聞 産経新聞 日刊工業新聞 日刊スポーツ 日本教育新聞 日本経済新聞 福島民報 福島民友 每日新聞 読売新聞 The Japan Times

○雑誌

〔総合〕

世界 ※太陽 中央公論 文芸春秋

〔哲学・思想〕

思想 思想の科学 ※理想

〔歴史・地理〕

考古学雑誌 史学雑誌 民間伝承 歴史評論

〔社会科学〕

エコノミスト 会社四季報 ※近代経営 ※経済学論集 経済評論 月刊社会教育 月刊労働問題 実業之日本 児童心理 社会教育 ジュリスト 地方財務 地方自治 時の法令 判例時報 法学セミナー

〔自然科学〕

科学 科学朝日 自然 保健同人

〔工学・工業〕

建築界 室内 新住宅 自動車工学 テレビ技術

〔産業〕

機械化農業 時刻表 商店界 農耕と園芸

〔芸術〕

アサヒカメラ 囲碁クラブ 音楽之友 キネマ旬報

芸術新潮 ※芸術生活 工芸ニュース シナリオ

つり人 美術手帳 山と渓谷 レコード芸術

〔語学〕

英語青年 ※中国語 ドイツ語 ふらんす

〔文学〕

群像 国語と国文学 現代詩 小説中央公論 新潮

※短歌 俳句 文学 文学界

〔婦人・家庭〕

※暮らしの設計 片山の手帖 婦人画報 婦人公論

〔一般週刊誌〕

朝日ジャーナル 朝日グラフ サンデー毎日 週刊朝日 週刊女性 週刊文春 週刊ベースボール 世界週報 中国画報 毎日グラフ

〔洋雑誌〕

※Harpers Magazine Life ※National Geographic

※Scientific American ※Seventeen Time

※Vogue